

## 1. 事業方針

当財団は、岡垣町から指定管理者の指定を受け、平成18年度から2期10年間にわたり、地域文化会館の使命・役割である「人づくり（人材育成事業）」を柱に事業の展開を図ってまいりました。

また、他館には少ない地域人材との協働手法による事業に取り組むことで、多くの方に対して、「場」と「機会」の提供に努めて参りました。

今後、これまでに培ってきた実績と経験を最大限に活用しながら、地域人材との協働手法による事業を推し進めるとともに、岡垣町が掲げる基本理念や、定款に定められた目的達成のために、職員一丸となってより一層の推進に努めて参ります。

さらに、既存の継続事業等を抜本的に見直し、新たに地域の核としての賑わいを創出する事業やサンリーアイ文化ボランティア（仮称）との協働による将来を見据えた魅力ある事業を展開してまいります。

事業については、「住民が育つ・住民が行う・住民が鑑賞する。そして住民が感動する。」を基本理念として、文化講演会、文化講座、スポーツ事業、各種イベントを地域住民による実行委員会形式により実施します。また、今年度は「アーツ・スポーツカレッジ」の受講生と既存の実行委員会の中から希望者を「サンリーアイ文化ボランティア人材バンク（仮称）」に登録し、文化ボランティアが企画立案・実施する事業に取り組むなど、地域人材との連携を深めることにより、岡垣サンリーアイの協働の文化づくりを進めてまいります。

また、従来から取り組んでいる事業の柱のひとつである「いちご塾(文化講演会)」については、事業内容の見直しを行います。さらに、「ぴあのリレーマラソン」や「アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」などの事業についても、事業内容を検証し充実を図ります。

さらに、参加型事業の「いちご畑の大音楽会」をリニューアルして実施します。

文化講座では、主に団塊世代の方に向けて、退職後の生活に新たな彩りを加える趣味や運動系の新規講座を企画し、セカンドライフの充実を提案します。

また、昨年度に視聴覚室を板フローリング及び鏡を壁面に取り付け、小ホールの機能を持たせたスタジオ風の部屋に改修したことにより、稼働率が高い小ホールに加え、人気のダンス系講座の新規開講に向けた取組みを積極的に行い、受講者数750人/月を目指します。

図書館は、人々が学び、楽しみながら必要な知識、情報等を得ることによって成長と満足を得ていただくための施設です。

当図書館は平成5年の開館から22年を経過し、年間約15万人が来館しています。しかしながら地域の高齢化、情報化社会の進展などで社会環境は変化し、図書館サービスに求められる役割も多様化しています。今後も多くの方々に利用していただくことで岡垣町の文化と教育の振興、発展に貢献するため、新たに「図書館サービス構想」を策定します。

まず図書館の魅力創出として館内の書棚等の規格統一化を図り、企画コーナーの設置、絵画の展示を行い、屋外読書コーナーを設置することで快適な空間の整備を行います。

また町内ネットワーク化として町内公民館や公共施設等に図書の巡回・貸出等を行い、子どもや高齢者に対し利用しやすい図書館サービスの提供を行います。

これら地域住民の親しみやすい居場所としての整備を行うことにより年間の来館者数16万人を目指します。

施設管理については、昨年度の台風15号の被害を教訓に、危機管理マニュアルについては常に検証を加えて、必要に応じ柔軟に見直しを行います。また、施設・設備の老朽化の抑制と長寿命化を図るため、「中長期営繕計画」に沿った計画的な修繕を今年度も継続して行います。なお、危険箇所の早期発見及び事故の未然防止に努め、緊急性の高い修繕箇所は優先し、町と協議しながら実施します。

さらに、各種設備機器の点検等についても、委託業者と連携を密にしながら適切に実施し、利用者に対して常に快適で「安全」「安心」な施設の提供に努めます。

組織運営については、文化庁や全国公立文化施設協議会等が実施する各種研修会に積極的に参加し職員の育成を図ります。また、貸館事業についてはサービス業であることを常に意識し、親切かつ丁寧な対応を心掛けるようにすることで、リピーター率を高め利用者増に努めます。

当財団は、岡垣サンリーアイの効率的かつ円滑な管理運営、学習・文化・スポーツ・レクリエーションの促進、施設の利用増進を図り、地域住民の心身の発達及び福祉の向上と健全なまちづくりに寄与することを目的に設立されました。

この目的に沿った活動を行うため、今後の事業と運営についての将来構想と、それに基づいた中長期計画の策定に本年度より着手します。

## II. 事業計画

### 1. 自主事業

#### (自主事業総括)

平成28年度は、音楽34、演劇3、講演会8、映画1、美術展2、スポーツ4、その他3、合計55事業を実施します。

鑑賞事業は、「コンサート・演劇等」を計画しています。また、各種の補助金事業等に積極的に申請し、実施を目指します。平成24年度よりスタートした「福岡教育大学の教員と学生によるコンサート」は、今年度も継続して実施します。

なお、チケット販売においては各事業の目標を明確にし、達成に向けた施策の立案・実施を行います。特に各種団体への営業を強化し、職員全員が一丸となって取り組みます。

参加事業は、平成26・27年度に実施した「アーツ・スポーツカレッジ」の受講生や既存の実行委員会などの人材による「文化ボランティア人材バンク（仮称）」を設置し、文化ボランティアが企画立案・実施する事業を行い、協働の文化・スポーツづくりを推進します。平成26年度よりスタートした「サンリーアイこどもキャンプ」は今年度も継続して実施します。また、「いちご畑の大音楽会」をリニューアルして開催します。

スポーツ事業は、「アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」などのスポーツ大会を実施します。

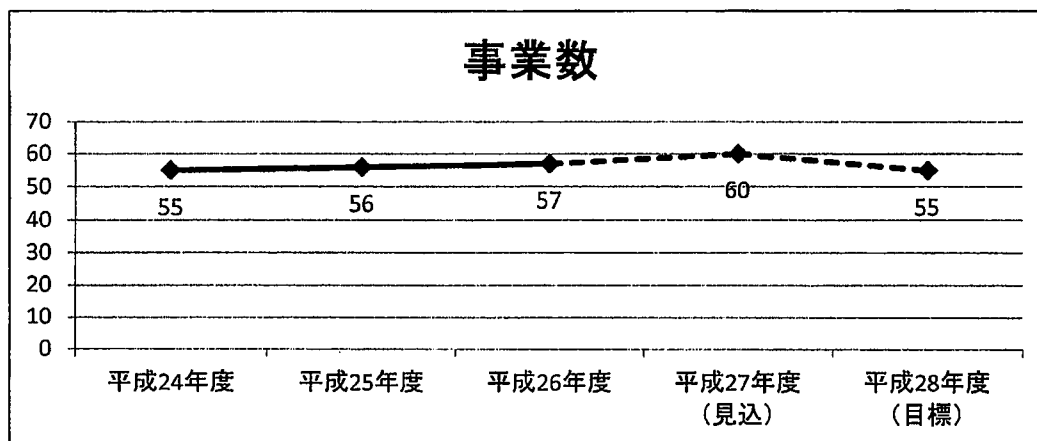
#### 【事業数推移】

(単位：回数)

事業ジャンル	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度 (目標)
音楽	32	32	31	32	34
演劇	4	4	3	3	3
演芸	2	0	0	2	0
講演会	8	9	8	8	8
映画	1	1	1	1	1
美術展	3	5	4	4	2
スポーツ	5	5	5	5	4
その他	0	0	5	5	3
合計	55	56	57	60	55

※平成28年度事業ジャンルのその他は、「サンリーアイこどもキャンプ3」、「文化ボランティア事業（仮）（アート系事業）」、「文化ボランティア事業（仮）（スポーツ系事業）」です。

## 事業数

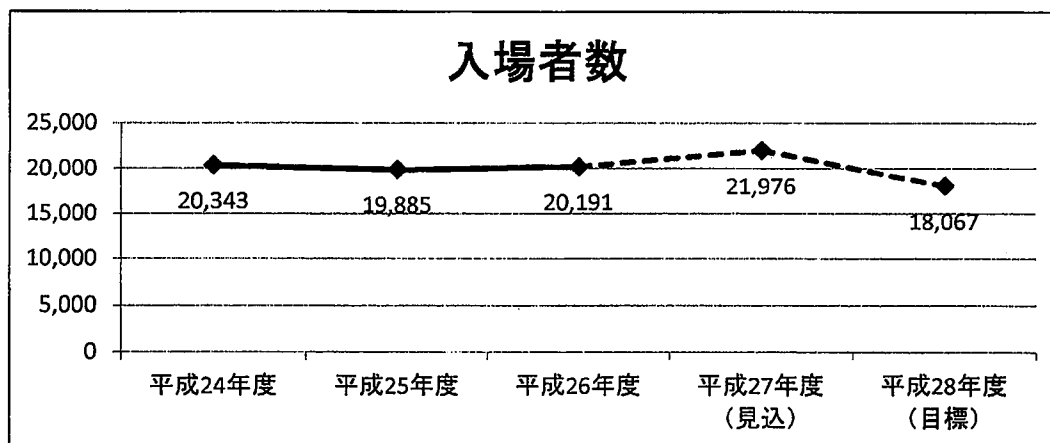


## 【入場者数推移】

(単位：人)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (見込)	平成 28 年度 (目標)
入場者数	20,343	19,885	20,191	21,976	18,067

## 入場者数



①鑑賞事業（公益目的事業1）

著名な講師による講演会「いちご塾」や一流のアーティストによる質の高い音楽事業「カンタービレ・サロン・コンサート」などの継続事業のほか、集客力のある「コンサート・演劇等」など、合計7件の文化・芸術イベントを低廉な入場料で実施し、幅広い年齢層の多くの地域住民に鑑賞の機会を提供します。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
カンタービレ・サロン・コンサート20 (全3回)	平成28年4月9日(土) 平成28年5月14日(土) 平成28年6月11日(土) 19時開演 小ホール 5,000円(会員券)	九州に縁のあるアーティストを中心に、国内外で活躍中の音楽家を招聘して小ホールで開催するアットホームなコンサート。	300人 (100席 ×100% ×3回)
福岡教育大学の 教員と学生による コンサート	平成28年9月11日(日) 14時開演 小ホール 一般:1,000円(当日200円UP) 学生:500円(〃)	「文化の薫るまち」を岡垣サンリーアイより発信することを目的とした、気軽にクラシック音楽を楽しむことができるコンサート。福岡教育大学の協力により開催。	100人 (100席 ×100%)
コンサート・演劇等	平成28年 開催日未定 開演時間未定 ハミングホール 3,000円(当日500円UP)	著名で一流のアーティストによるコンサートや質の高い演劇・演芸公演等の文化芸術イベントを低廉な入場料で実施し、不特定多数の方に鑑賞の機会を提供する事業。	591人
ふれあいコンサート inおかがき(共催事業)	平成28年 開催日未定 18時30分開演 ハミングホール 無料	航空自衛隊春日基地を本拠地として、九州一円はもとより、中国・四国地方を含む広範囲で活動している西部航空音楽隊による演奏会。	591人
劇団飛行船	平成29年2月18日(土) ①10時30分開演 ②13時30分開演 ハミングホール 一般:1,500円(当日300円UP) 団体:1,300円(当日300円UP)	マスク人形に扮した出演者が華麗な仕掛けの中で、きらめく踊りと歌を繰り広げるマスクプレイミュージカル。	1,063人 (591席 ×90% ×2回)

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
いちご塾 文化講演会 (全8回)	平成28年4月23日(土) ・5月28日(土)・6月25日(土) ・7月23日(土)・8月27日(土) ・9月24日(土)・10月22日(土) ・11月26日(土) 18時15分 開演 (昼の講演は13:30開演) ハミングホール 10,000円(会員券)	各ジャンルで活躍中の著名人を講師として招聘。 講演会の前には地域の伝統・文化を紹介する「プラザ・風と波」を開催し地域住民に発表の場を提供する。	4,728人 (591席 ×100% ×8回)
サンライズ名画シアター (共催事業)	平成28年 時期未定 ①10時②13時 ハミングホール 一般:1,000円 (当日200円UP)	子供向け・ファミリー向けの映画を配給会社との共催で実施する。	400人 (200人 ×2回上映)
(計16回)		計) 7件	7,773人

## ②参加事業(公益目的事業2)

岡垣サンライズの事業理念「住民が育つ・住民が行う・住民が鑑賞する。そして住民が感動する。」に基づき、「文化ボランティア人材バンク事業(仮)」など、地域住民に発表の場を提供し、地域文化の活性化と文化レベル向上を目的とする事業を合計11件実施します。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
ぴあのリレーマラソン14	平成28年7月17日(日) ①10時②13時③15時 ハミングホール 参加費500円	地域のピアノ愛好者に音楽的に上質な環境で演奏する機会を提供することを目的としたコンサート。	450人 (150人 ×3部)
いちご畑の大音楽会	平成29年1月22日(日) 14時開演 ハミングホール 500円(当日100円UP)	いちご畑のコンサート出演者による音楽会。	472人 (591席 ×80%)

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
いちご畑のコンサート (計24回)	平成28年4月 ～平成29年3月 18時30分開演 エントランスホール 無料	エントランスホールにて毎月2回地域の音楽家たちによるコンサートを開催。 (毎月第2・3金曜日)	720人 (30人× 24回)
岡垣町民吹奏楽団 第17回定期演奏会 (共催事業)	平成28年6月26日(日) 14時開演 ハミングホール 300円	岡垣サンリーアイを活動拠点に音楽活動を通じて地域文化の高揚等に貢献してきた、町民吹奏楽団の定期演奏会。共催により、同団体の新たな活動を促し、地域音楽文化の更なる普及を図る。	531人 (591席 ×90%)
岡垣町核兵器廃絶 平和の町宣言事業 (町委託事業)	平成28年8月7日(日) 13時45分開演 ハミングホール 無料	岡垣町の核兵器廃絶平和の町宣言にもとづき、平和について考え、平和を願う機会を持つことで、核兵器廃絶につながることを目的に岡垣町より企画委託を受けて実施する事業。	591人 (591席 ×100%)
第19回 おはようスケッチ大会 (共催事業)	平成28年7月18日(月)	子どもたちがふるさとの風景をいつまでも心の中に持ち続けるように、スケッチを通じて、子どもたちの地域への関心を高め、豊かな心を育むことを目的に開催するスケッチ大会。	スケッチ 150人  観覧 350人
第15回岡垣アート フェスティバル2016 (共催事業)	平成28年9月9日(金) ～19日(月) 展示コーナー・ギャラリー 無料	岡垣町を中心とした地元で活躍中の芸術家たちによる美術品の作品展示。	1,000人 (100人 ×10日)
こどもおとなも ゆめフェスタ ・サンリーアイ	平成28年12月18日(日) 14時開演 ハミングホール 500円	イベント企画集団「さんりん舎」のメンバーによる企画、立案、実施事業。	400人 (591席 ×66%)

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
第15回 岡垣ふるさと物語 ～民話の劇とかたり～	平成28年7月3日(日) 14時開演 ハミングホール 500円	イベント企画集団「さんりん舎」のメンバーによる企画、立案、実施事業。	400人 (591席 ×66%)
文化ボランティア事業 (仮) (アート系事業) (スポーツ系事業)	平成28年4月 ～平成29年3月	文化ボランティア人材バンクに登録した人材による、企画立案、実施事業。	200人 (100人 ×2回)
サンリーアイ こどもキャンプ3	平成28年8月24日(水) ・25日(木) 参加費2,500円	休館日を利用して、約30人の小学3～6年生が文化・スポーツイベントや肝だめし等を体験し、宿泊する。子ども達が岡垣サンリーアイに親しみ、文化スポーツ活動のきっかけを創る未来への懸け橋事業。	30人
(計35回)		計) 11件	5,294人

### ③スポーツ事業(公益目的事業5)

地域におけるスポーツ振興と、スポーツを通じた地域住民の心身の健康づくりを目的に、「アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」などの各種スポーツ大会に参加する機会を提供する事業を3件実施します。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
第17回 アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣	平成28年10月8日(土) ～10日(月) ウエーブアリーナ 小低6,000円小高10,000円 中男女12,000円(参加費)	地域住民が生涯スポーツとしてバドミントンを取り入れるきっかけづくり及びジュニアの育成と交流を目的に、全国各地の精鋭ジュニアクラブが集い競い合う、選手権大会。	3,000人 (1,000人 ×3日)
(公社)日本空手協会第59回全国大会予選 第36回 福岡県空手道選手権大会 (共催事業)	平成28年4月24日(日) ウエーブアリーナ 無料	福岡県内の小中学生及び一般選手を対象とした空手道選手権大会。	1,500人



事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
2016 サンリーアイ・ブロンソフトバレーボール 夏季大会・冬季大会 (共催事業)	平成28年9月4日(日) 平成28年12月11日(日) ウエーブアリーナ 3,000円(参加費)	近郊エリアのソフトバレーボール愛好者を対象にした地域密着型で交流性の高い大会。夏季と冬季の2回開催。	500人 (250人× 2回)
(計4回)		計)3件	5,000人

#### ④サンリーアイ倶楽部(収益事業等1)

##### 【数値目標200人】

目標達成のために以下の対策に取り組みます。

- (1) 各企業へのPR活動
- (2) プラスフォーラインの促進  
(中間・直方・新宮)
- (3) 前会員へのDM送付
- (4) 新規特典の開発

##### 【会員数状況】

(単位:人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度 (目標)
会員数	169	164	167	200	200

## 2. 講座事業（公益目的事業3）

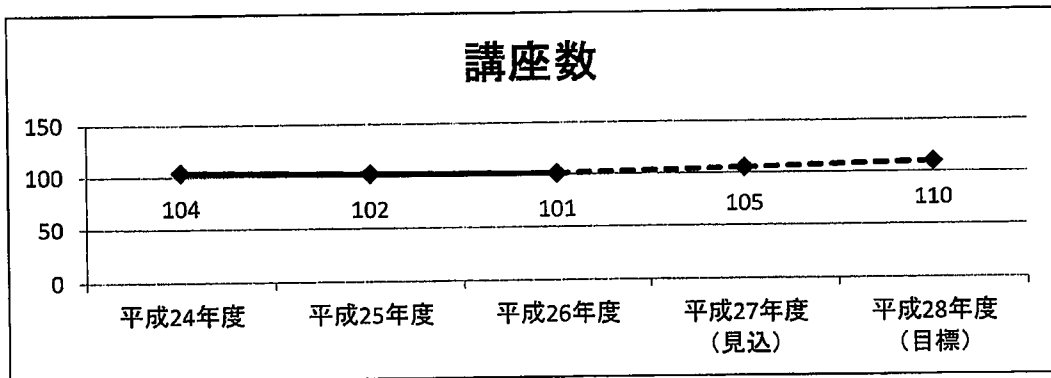
### ①レギュラー講座

地域の生涯学習拠点として、さらに講座内容の充実を図り、講座数及び受講者数の増に努めます。そのための取り組みとして、主に団塊世代の方向けの新規講座立ち上げを実施します。具体的には、手先を使い頭の体操にもなる趣味系講座や、身体を使い健康に役立つ運動系講座の充実を図ります。また、既存講座の積極的なPRを行い、受講者数の増を図ります。

【数値目標 110 講座】

（単位：講座／月平均）

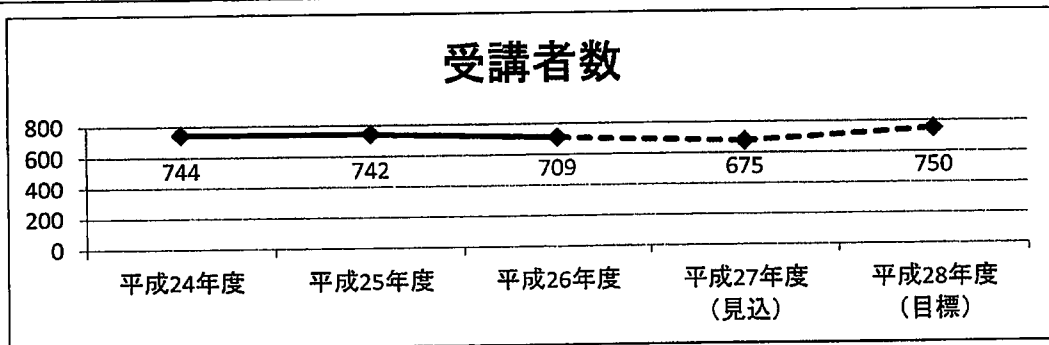
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度 (目標)
講座数	104	102	101	105	110
前年対比	100.0%	98.1%	99.0%	104.0%	104.8%



【数値目標 750 人】

（単位：人／月平均）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度 (目標)
受講者数	744	742	709	675	750
前年対比	103.0%	99.7%	95.6%	95.2%	111.1%



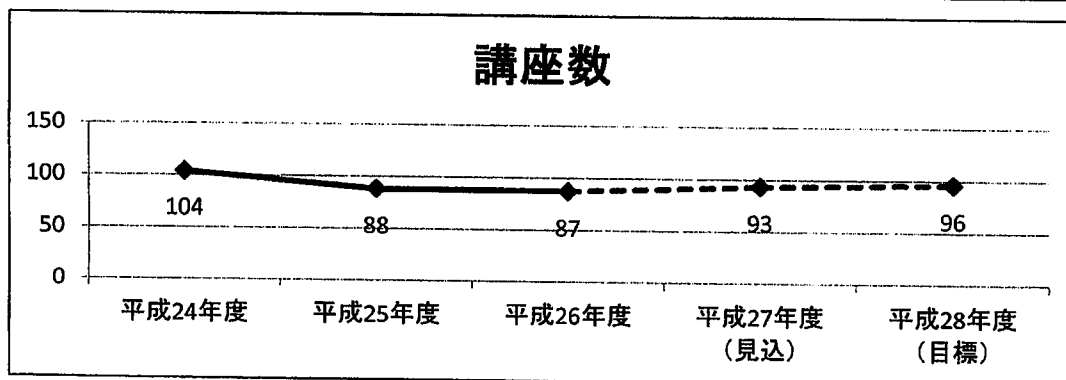
## ②スポット講座・有料体験会

話題性のある新規スポット講座を企画・実施します。これまで実施してきたスポット講座に加え、積極的に新たなスポット講座を開拓することで受講者数の増を図ります。また、有料体験会はレギュラー講座への受講へとつなげるため、主に新規開講した講座や既存の人気のある講座を対象として体験会の実施を企画します。

【数値目標 96 講座】

(単位：講座)

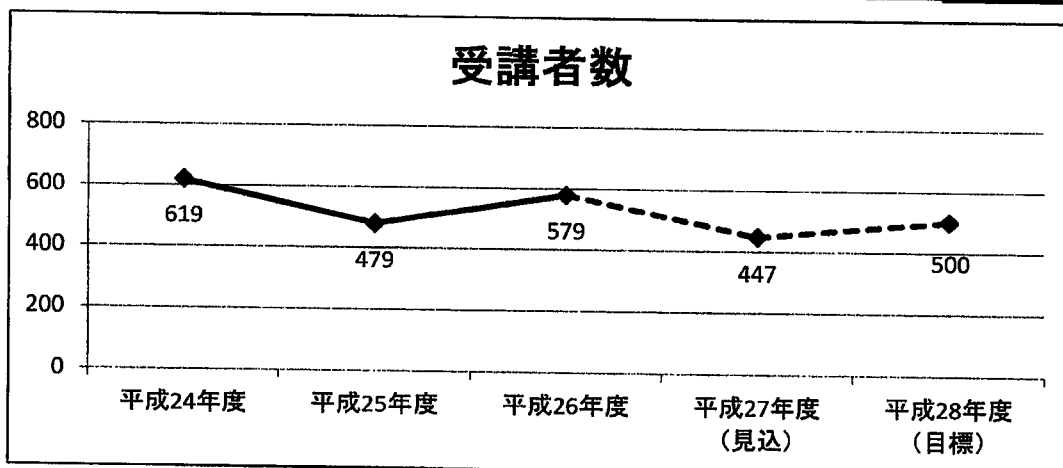
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度 (目標)
講座数	104	88	87	93	96
前年対比	96.3%	84.6%	98.9%	106.9%	103.2%



【数値目標 500 人】

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度 (目標)
受講者数	619	479	579	447	500
前年対比	91.0%	77.4%	120.9%	77.2%	111.9%



### ③その他の講座事業

他のカルチャーセンターにはない、ホールやギャラリーをもつ複合文化施設で運営するカルチャーの特色を活かし、日頃の講座活動での”学びの成果“を発表する講座事業などを展開します。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
第23回 サンリーアイ文化講座 文化祭 スプリングフェスタ Happyカルチャー！2017	平成29年3月3日（金） ～3月5日（日） 各施設	一年間の受講成果の集大成として発表の場を提供し、文化講座の充実・周知の促進を図ることを目的としている。 ※参加 100講座 予定※ ◇作品展示会 ◇生花展示会 ◇体験会 ◇呈茶席 ◇即売会 ◇芸能祭	8,500人
サンリーアイ カルチャーフェスタ	平成28年4月 ～平成29年3月 ハミングホール2回 小ホール2回 展示コーナー・ギャラリー 5回	講師・受講生に発表の機会と場所を提供し、文化講座の充実・周知の促進を図ることを目的としている。	2,500人
サンリーアイ文化講座 視察研修	平成28年 秋 周辺地域 講師 1,000円 受講生 3,000円 ご家族 5,000円	普段の講座とは異なる体験により、新しい価値観の発見と講座内のコミュニケーションを図ることを目的としている。	180人
サンリーアイ伝統文化 こども教室	平成28年4月 ～平成29年3月 203+204会議室 1回	未来を担う子どもたちに伝統文化を継承していくことを目的としている。 ◇いけばな	30人
計) 12件			11,210人

### 3. 図書事業（公益目的事業4）

#### 【図書事業総括】

図書館の開館日は295日を予定しています（このうち5/25～5/29までは蔵書点検で特別休館、12/29～1/3までは年末休館日）。

開館時間は、午前10時から午後6時までで7/21～8/31は午後8時まで開館時間を延長し、また7月、8月の月末整理日を開館し、サービスの向上に努めます。

図書館内におすすめの本を紹介する企画本コーナー、館内壁面に絵画を展示し、屋外には読書コーナーを設置し、ゆったりとくつろいだ雰囲気を読書する場の提供を行い、図書空間に新たな魅力創出のための取組みを行います。

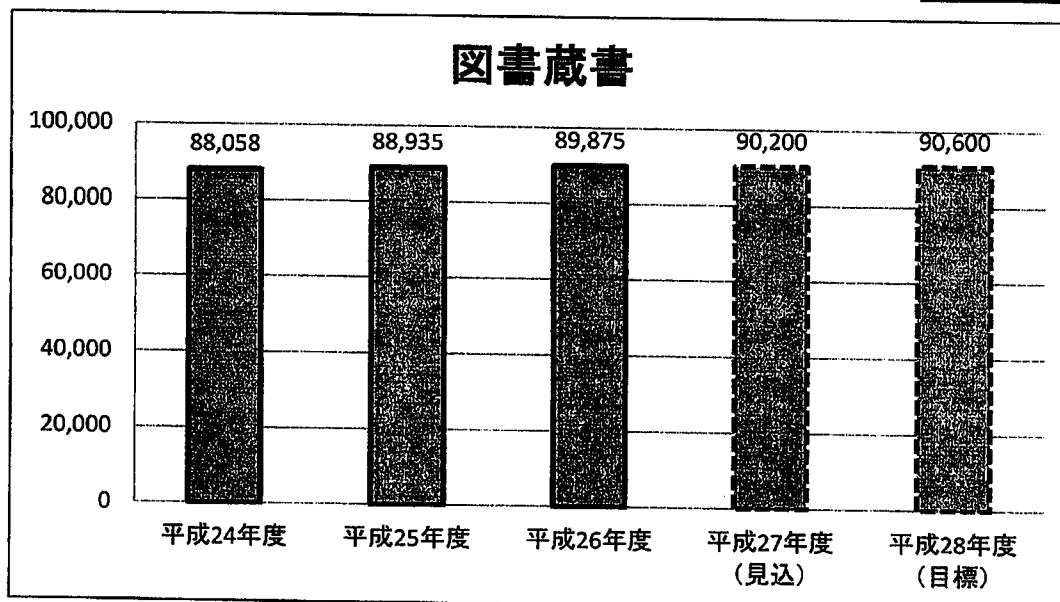
また書棚の統一やレイアウトの見直しを行い、限られたスペースを効率的かつ効果的に活用した図書資料等の配置を行い、蔵書可能冊数の増を図ります。

これらの取組によって平成28年3月31日迄の目標登録者数を9,800人とし、寄贈の受入を積極的に行いながら、蔵書数90,600冊を目指します。

#### 【図書蔵書数値目標 90,600冊】

(単位：冊)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度 (目標)
一般書	63,836	63,937	64,517	64,800	65,000
児童書	22,781	23,454	23,755	23,760	23,950
YA書	1,441	1,544	1,603	1,640	1,650
合計	88,058	88,935	89,875	90,200	90,600
前年度比	101.6%	101.1%	101.1%	100.4%	100.4%



**①図書貸出・情報提供事業**

公民館や情報プラザ人の駅等でも資料の貸出返却ができる図書館ネットワークシステムやインターネットによる蔵書検索、予約等サービスの活用方法を広く周知し利用の促進を図ります。

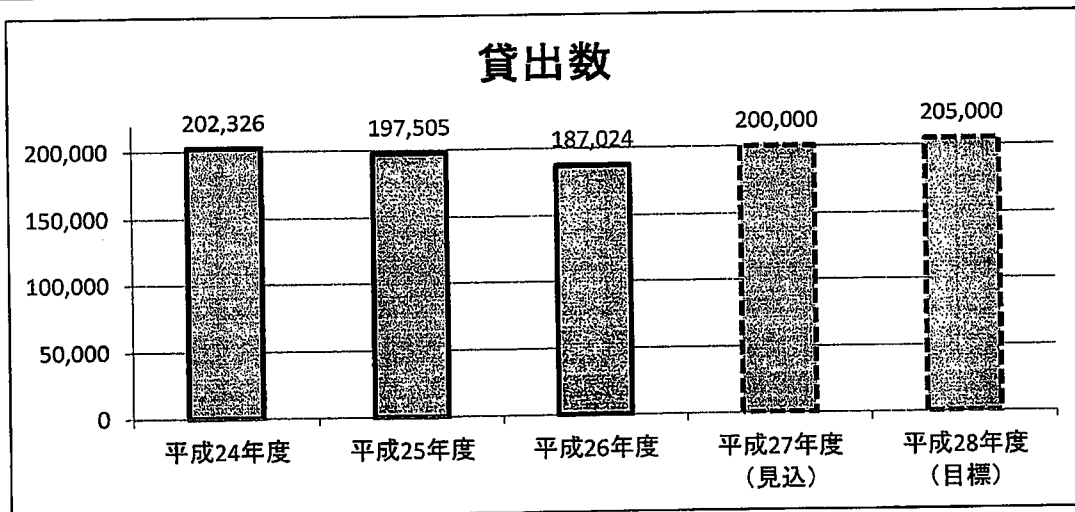
また新たな図書館サービスとして学校図書室や公民館等の町内各公共施設とのネットワークを強化し、だれもが、いつでも、どこでも利用できる身近な図書館の環境整備の取組みを行います。

これらに取組みにより情報の提供を積極的に行い、町内の図書館サービスの不均衡の課題を解決することで年間貸出冊数 205,000 冊を目指します。

**【数値目標 205,000 冊】**

(単位：冊)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (見込)	平成 28 年度 (目標)
貸出数	202,326	197,505	187,024	200,000	205,000
前年対比	94.1%	97.6%	94.7%	106.9%	102.5%



## ②読書、図書館活性化事業

子どもの「読書離れ」に対して取り組むために、読書推進期間に「図書館まつり」を中心に読書習慣のきっかけづくりのため、読書普及に向けた事業を行います。

また「ひとづくり」を支援するため、図書支援ボランティアの募集や研修を取り入れながら、事業を協働で実施し、活動の場の提供と育成を図ります。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数	
子ども読書の日記念 折り紙教室	平成 28 年 4 月 24 日 (日) 視聴覚室 無料	簡単で楽しめる折り紙を 折る。	30 人	
夏 休 み 特 別 事 業	西日本読書感想画コン クール優秀作品展示	平成 28 年 7 月 16 日 (土) ～22 日 (金) 展示コーナー・ギャラリー 無料	九州、山口の小、中、高校 生が対象の西日本新聞社 による読書感想画コンク ールの優秀作品を借用し、 展示することで読書普及 を図る。	450 人 (6 日間 ×75 人)
	夏休みDVD上映会	平成 28 年 7 月 21 日 (木) 7 月 28 日 (木) 視聴覚室 無料	図書館を親しみやすいも のとして周知するため、夏 休み期間中の子ども達を 対象に、アニメ上映会をす る。	80 人 (20 人 ×4 回)
	子ども料理教室	平成 28 年 8 月 6 日 (土) 調理室 無料	子ども達にとって身近な 絵本に出てくる料理を作 ることで読書への興味を いざなう。	20 人
	子ども工作教室	平成 28 年 8 月 7 日 (日) 視聴覚室 無料	夏休みの自由工作として 簡単で楽しめる工作教室 を行う。	30 人
	スタンプラリー	平成 28 年 7 月 1 日 (金) ～8 月 30 日 (火) 図書館内 無料	図書館利用者の増加と読 書普及。自己の読書量をカ ウントすることで読書習 慣を意識づける。	400 人

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
ボランティア研修会	平成 28 年 9 月 視聴覚室 無料	図書館で活動しているボ ランティアの技術向上を 目的に、研修をする。	20 人
図 書 館 ま つ り	小、中学生読書感想文、 感想画の募集と展示	平成 28 年 11 月 3 日 (木) ～11 月 22 日 (火) 図書館内 無料	町内小、中学校の生徒から 応募のあった読書感想文、 感想画を展示。 540 人 (18 日間 ×30 人)
	絵本原画展	平成 28 年 11 月 3 日 (木) ～6 日 (日) ギャラリー 無料	絵本作家の原画を展示。 200 人 (4 日間 ×50 人)
	雑誌・本のリサイクル	平成 28 年 11 月 3 日 (木)、 4 日 (金) 展示コーナー 無料	保存期間の過ぎた雑誌と 寄贈された本の一部を、ボ ランティア虹の会よって 希望者に配布。 400 人
	布の絵本であそぼう！ ・布のおもちゃをつくってみ よう	平成 28 年 11 月 5 日 (土)、 6 日 (日) 展示コーナー 無料	ボランティアひまわり、さ つきの会が作成した作品 の展示。さつきの会による 布のおもちゃ」の講習 200 人 (2 日間 ×100 人)
	おはなし会スペシャル第 1 弾	平成 28 年 11 月 5 日 (土) 小ホール 無料	ボランティア「なしのは な」によるおはなし会 読書講演会 100 人
	おはなし会スペシャル第 2 弾	平成 28 年 11 月 6 日 (日) 小ホール 無料	ボランティアくすの木の 会 ブラックシアター 劇団ばれっと 人形芝居 150 人
	本の福袋	平成 29 年 1 月 5 日 (木) ～10 日 (火) 10:00～18:00 図書館内 無料	テーマ別に 3 冊セットで 新年の催しものである福 袋として貸し出し、利用促 進及び読書普及を図った。 150 人



事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
ボランティア懇談会	平成 29 年 2 月 16 日 (木) 視聴覚室 無料	現在活動中のボランティアの活動の活性化、及び各ボランティアの連携を図る。	35 人
子ども図書館員	平成 29 年 3 月 25 日 (土)、 26 日 (日) 図書館内 無料	小学生による本等の貸出や返却、配架等の体験実習。	16 人 (2 日間 × 8 人)
読書会	毎月最終金曜日 会議室 無料	同一の図書を読み、その感想を述べ合う。	11 人
職場体験・インターンシップ受入	平成 28 年 9 月中 図書館内 無料	図書館の仕事を実際に体験することで図書館に親しみ、理解をし、読書への興味をもってもらおう。	8 人
おはなし会	毎月第 2・4 土曜日、 毎週日曜日	読み聞かせボランティア、図書館職員による絵本の読み聞かせ、紙芝居等。	490 人 (6.5 人 × 75 回)
計) 19 件			3,310 人

#### 4. 施設管理運営（公益目的事業6、収益事業等2、法人会計）

地域住民に「活動・交流の場の提供」を行い、地域住民が気軽に行えるコミュニティスペースの提供に寄与する事業です。

組織運営面については、理事会及び評議員会を適宜開催し、公明性を確保するとともに、責任ある説明を行います。職員においては、全職員を対象とした研修等を積極的に行い、職員の資質向上に努めます。また、他の財団との積極的な交流や情報交換を図ることで、館の管理・運営・事業実施に活かすよう努めます。

施設管理面については、新たな指定管理期間5年間の初年度となることから、より一層、施設・設備の適切な維持管理に取り組み、利用者に対して、「安全」「安心」「快適」な施設の提供に努めます。また、職員の危機管理能力の向上を図るため、「消防総合訓練」とは別に「消防部分訓練」を引き続き実施します。

##### 【利用者数及び利用率について】

目標の利用者数及び利用率を達成するために、以下の対策に取り組みます。

##### (1) 施設利用者及び施設使用料収入の分析

毎月の実績の把握及び分析を十分に行うことで、増減理由等を検証し、利用者の拡大並びに施設使用料の増に努めます。

##### (2) リピーターの確保

利用者に対して、常日頃から挨拶を行い、「また、来たい。」と感じていただけるように、丁寧かつ親しみやすい対応を心掛けます。また、初めての利用者にはお礼状を出すなど民間的な発想で、きめ細かな対応を行い、リピーターにつなげます。

##### (3) 利用者の意見等の収集

利用者からのご意見や要望（ご意見箱など）に対しては、原則 回答を館内に掲示し、施設運営に反映させてまいります。また、苦情については直接電話をするなどして誠意を持って迅速に対応します。

##### (4) 職員研修の実施

職員研修を実施することで、意識改革を進め、職員一人ひとりが自覚と積極的な行動を取れるプロ意識の高い職員の育成に努めます。

##### (5) 機関紙等による情報提供の拡大

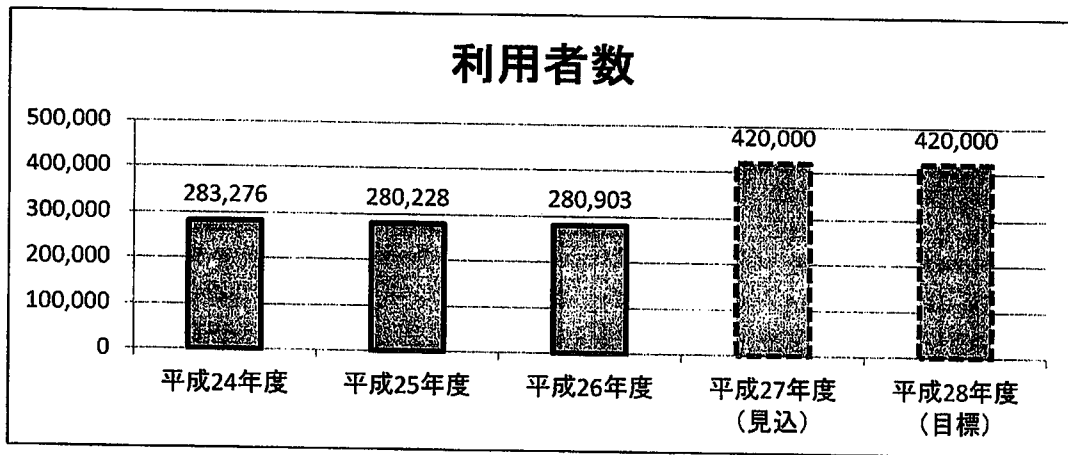
当財団が発行している「いちご機関紙」やホームページなどの情報媒体を最大限に活用します。さらに、他財団の情報誌や民間情報紙等の情報掲載により、情報提供の拡大を図ります。

①利用者数

【数値目標 420,000人】

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (見込)	平成28年度 (目標)
利用者数	283,276	280,228	280,903	420,000	420,000
前年対比	103.8%	98.9%	100.2%	149.5%	100.0%



②利用率

【数値目標 62% (ウェブアリーナ 100%、ハミングホール 65%、小ホール 95%)】

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年 (見込)	平成28年 (目標)
ウェブアリーナ	100%	100%	100%	100%	100%
ハミングホール	66%	63%	63%	63%	65%
小ホール	94%	93%	97%	97%	95%
全体	62%	61%	60%	60%	62%

